

2023 年度 事業報告書

一般社団法人全国圧入協会

2023 年度事業報告

2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日まで

1. 圧入工法普及事業

1-1. 技術講習会

CPD・CPDS(継続教育)認定プログラムの有料オンライン講習会を開催した。

(1) 圧入工法技術講習会（基本編）

5 回開催して 47 名の受講があった。

開催日	受講者
2023 年 5 月 17 日(水)	11 名
2023 年 5 月 24 日(水)	11 名
2023 年 6 月 14 日(水)	13 名
2023 年 6 月 21 日(水)	6 名
2023 年 6 月 28 日(水)	6 名

(2) 圧入工法技術講習会（建設 ICT・災害対策・国土強靱化）

5 回開催して 48 名の受講があった。

開催日	受講者
2023 年 7 月 5 日(水)	23 名
2023 年 7 月 12 日(水)	6 名
2023 年 7 月 19 日(水)	6 名
2023 年 7 月 26 日(水)	3 名
2023 年 8 月 2 日(水)	10 名

1-2. 見学会等

(1) 現場見学会の主催

CPD・CPDS(継続教育)認定プログラムの有料オンライン現場見学会を 2 回開催して 80 名の受講があった。

開催日	現場	発注者	受講者
2023 年 8 月 29 日(火)	愛媛県 肱川 河川堤防工事	四国地方整備局	42 名
2024 年 1 月 24 日(水)	北海道 遠軽町 野上橋長寿命化工事	遠軽町	38 名

(2) 現場見学会の後援

開催日	現場	発注者	参加者
2023 年 7 月 19 日(水)	群馬県 嬭恋村 災害復旧工事(橋梁)	群馬県	66 名

(3) 施設見学会の開催

CPD・CPDS(継続教育)認定プログラムの無料施設見学会を中国支部の主催で開催して34名の受講があった。

開催日	場所	施設	受講者
2023年10月26日(木)	高知県 香南市	RED HILL 1967	34名

1-3. 展示会等

次のとおり出展して301名の来場があった。

開催日	場所	展示会	協会ブース 来場者
2023年6月7日(水) ～8日(木)	宮城県 仙台市	E E 東北'23	71名
2023年11月21日(火) ～22日(水)	熊本県 益城町	先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本	50名
2023年12月6日(水) ～7日(木)	愛知県 名古屋市	建設技術フェア 2023 in 中部	180名

1-4. 講師派遣

他団体主催の技術講習会に講師1名を4回派遣して139名の受講があった。

派遣日/場所	講習会名	主催者	受講者
2023年6月12日(月) 東京都世田谷区	令和5年度 配水本管工事技術支援研修	東京都水道局	48名
2023年8月25日(金) 香川県高松市	令和5年度 河川構造物勉強会	(一社)建設コンサル タツツ協会 四国支部	53名
2023年9月7日(木) 神奈川県横浜市	圧入工法技術説明会	横浜市水道局	23名
2023年9月27日(水) 宮城県大崎市	令和5年度 古川地区仮設工現場研修会	北部地方振興事務所 農業農村整備部	15名

2. 圧入技能者育成支援事業

2-1. 登録圧入工基幹技能者講習

開催日	開催地	合格者
2023年8月26日(土)～27日(日)	東京・大阪	120名

登録圧入工基幹技能者は、前年度の合格者176名を合わせて296名となった。

2-2. 圧入施工技士試験

開催日	開催地	資格名	受験者	合格者
2023年7月23日(日)	東京・大阪・高知	一級圧入施工技士	13名	9名
		二級圧入施工技士	27名	21名

一級圧入施工技士は、前年度までの501名を合わせて510名、二級圧入施工技士は、前年度までの660名を合わせて681名となった。

2-3. 杭圧入引抜機・硬質地盤圧入機特別教育 学科講習

(1) 定期講習会

7回開催して155名の受講があった。

開催日	受講者	開催日	受講者
2023年4月8日(土)～9日(日)	21名	2023年10月14日(土)～15日(日)	17名
2023年4月22日(土)～23日(日)	33名	2023年10月28日(土)～29日(日)	14名
2023年4月25日(火)～26日(水)	31名	2023年11月11日(土)～12日(日)	15名
2023年5月20日(土)～21日(日)	24名		

(2) 臨時講習会

12回開催して59名の受講があった。

開催日	受講者	開催日	受講者
2023年7月10日(月)～11日(火)	5名	2023年10月11日(水)～12日(木)	5名
2023年7月11日(火)～12日(水)	6名	2023年11月18日(土)	1名
2023年7月15日(土)～17日(月)	5名	2024年1月21日(日)	4名
2023年9月5日(火)～6日(水)	4名	2024年2月25日(日)	5名
2023年9月9日(土)	3名	2024年3月7日(木)～8日(金)	10名
2023年9月30日(土)	5名	2024年3月12日(火)～13日(水)	6名

2023年度の杭圧入引抜機特別教育(学科及び実技)の修了者は174名、前年度までの7259名を合わせて7433名となった。

2023年度の硬質地盤圧入機特別教育(学科及び実技)の修了者は95名、前年度までの1939名を合わせて2034名となった。

2-4. CCUS（建設キャリアアップシステム）圧入技能者の能力評価（レベル判定）

2024年3月31日現在

申請レベル	2023年度の申請者数	圧入技能者数
レベル4	142名	128名
レベル3	305名	267名
レベル2	135名	107名
合計	582名	502名

※CCUS 圧入技能者の能力評価の申請受付は 2023 年 3 月 1 日開始

3. 委員会

3-1. 企画委員会

(1) 専門工事企業の施工能力等見える化評価制度

「圧入企業の施工能力等見える化評価基準」を策定し、2024年1月23日に国土交通大臣により認定された。見える化評価の実施など同制度の運用については、所管を本部事務局とし、開始に向け企画委員会事務局が支援を行う。

(2) 令和5年度 建専連 全国大会への参加、支部制の検討などを行った。

(3) 委員会を4回、2023年5月23日、7月28日、11月10日、2024年2月13日に開催した。

3-2. 技術委員会

(1) 900 ハット形鋼矢板圧入の標準歩掛化(国土交通省土木工事積算基準への追加掲載)に向け発注案件を調査した。

※調査対象の案件は 45H・50H の単独・W J 併用圧入、10H・25H・45H・50H のオーガ併用圧入

(2) 2023 年度版圧入工法標準積算資料（全 10 種類）を発行した。

(3) 硬質地盤クリア工法の施工実績を調査した。

(4) IPA 国際圧入学会の TC-5 テーマ「オペレーターの技量と経験が圧入工法の施工性に及ぼす影響」に関する調査・研究について、IPA 技術委員会と連携して推進した。

(5) 委員会を 2024 年 3 月 22 日に開催した。

3-3. 技能委員会

(1) 2023 年度登録圧入工基幹技能者講習の実施

専門テキストの改訂、講義内容の充実、修了試験の作成と合否判定等を実施した。

(2) 2024 年度登録圧入工基幹技能者講習の準備

開催日を 2024 年 7 月 20 日(土)・21 日(日)、会場を東京・大阪・広島の 3 会場に決定し準備を行った。

(3) 2026 年度開始予定の更新講習の準備

他団体の実施方法等の調査を行った。

(4) 委員会を 3 回、2023 年 9 月 14 日、11 月 15 日、2024 年 2 月 29 日に開催した。

3-4. 表彰委員会

(1) 2023年度第8回JPA表彰の審査

応募のあった38件を審査し、圧入技術表彰では現場部門賞5件、オペレーター部門賞1件、映像表彰では写真部門賞15件、動画部門賞2件の授賞を決定した。受賞一覧は付属資料に記載する。

(2) 委員会を2023年4月11日に開催した。

4. 支部

4-1. 中国支部

(1) 支部会議を2023年12月6日に開催した。(ハイブリッド方式)

(2) 幹事会を2回、2023年7月19日、2023年9月5日に開催した。(ハイブリッド方式)

(3) RED HILL 1967の施設見学会を2023年10月26日に開催した。

5. 本部

5-1. 災害復旧に関する支援協定

四国地方整備局と「災害時における圧入機による応急対策業務の情報提供等支援に関する協定」を2024年3月29日に締結した。

参考) 2015年7月24日締結 高知県 大規模災害時の復旧支援活動に関する協定書

2019年3月18日締結 災害時における中部地方整備局管内の災害応急対策業務の情報提供等支援に関する協定書

2022年3月8日締結 災害時における中国地方整備局管内の災害応急対策業務の情報提供等支援に関する協定書

5-2. 建設業法に基づく許可業種区分の見直しに関する要望

(1) 要望書の更新のため、正会員へ完成工事高や技能者数等の調査を2023年7月6日から8月16日までの期間実施した。

(2) 2023年11月15日、国土交通省 不動産・建設経済局 塩見英之 局長に要望書を提出した。

参考) 本取り組みは、(一社)日本基礎建設協会、(一社)全国基礎工事業団体連合会、(一社)コンクリートパイル・ポール協会及び当協会の4団体連名で、建設業法に基づく許可業種区分の「とび・土工事業」から「基礎ぐい工事業」を分離・独立させることを国土交通省に要望するもの。当協会は、2020年7月13日の要望書提出から参画した。

5-3. その他

(1) 鋼管杭施工管理士検定試験委員会に参画して同検定試験を行った。

(2) 当事業年度の経理業務・決算業務・税理士業務等について、杉山直税理士事務所(東京都千代田)と業務契約を2023年6月1日に締結した。

(3) 適格請求書等保存方式(インボイス制度)及び電子帳簿保存法への対応を行った。

(4) 協会ホームページの更新、国土交通省等からの情報配信を行った。

6. 会議

6-1. 社員総会

(1) 2023 年度(第 7 回)定時社員総会

日時：2023 年 6 月 8 日(木) 15：00～15：35

場所：東京都千代田区大手町 1-7-2 大手町サンケイプラザ 3 階 301～304 号室

出席社員数：総社員 215 名

出席社員 154 名(うち委任状提出 96 名、電磁的方法による議決権行使 14 名)

全議案が承認された。

第 1 号議案 2022 年度事業報告並びに決算報告承認の件

第 2 号議案 2023 年度事業計画並びに予算案承認の件

第 3 号議案 定款一部変更承認の件

6-2. 理事会

(1) 2023 年度第 1 回理事会

日時：2023 年 4 月 20 日(木) 13：30～14：10

場所：IPC 国際圧入センター セミナールーム (ハイブリッド方式)

議事：2023 年度(第 7 回)定時社員総会の付議議案の審議 など

(2) 書面決議

日時：2023 年 9 月 21 日(木)

議事：技能委員会の委員長選任の件

(3) 2023 年度第 2 回理事会

日時：2023 年 11 月 22 日(水) 13：40～14：20

場所：IPC 国際圧入センター セミナールーム (ハイブリッド方式)

議事：事業計画の変更、中間事業報告、4 月以降の事業予定の審議 など

(4) 書面報告

日時：2023 年 12 月 20 日(水)

内容：圧入企業の施工能力等見える化評価基準の申請について

(5) 書面報告

日時：2024 年 1 月 25 日(木)

内容：圧入企業の施工能力等見える化評価基準の認定について

7. 会員の状況

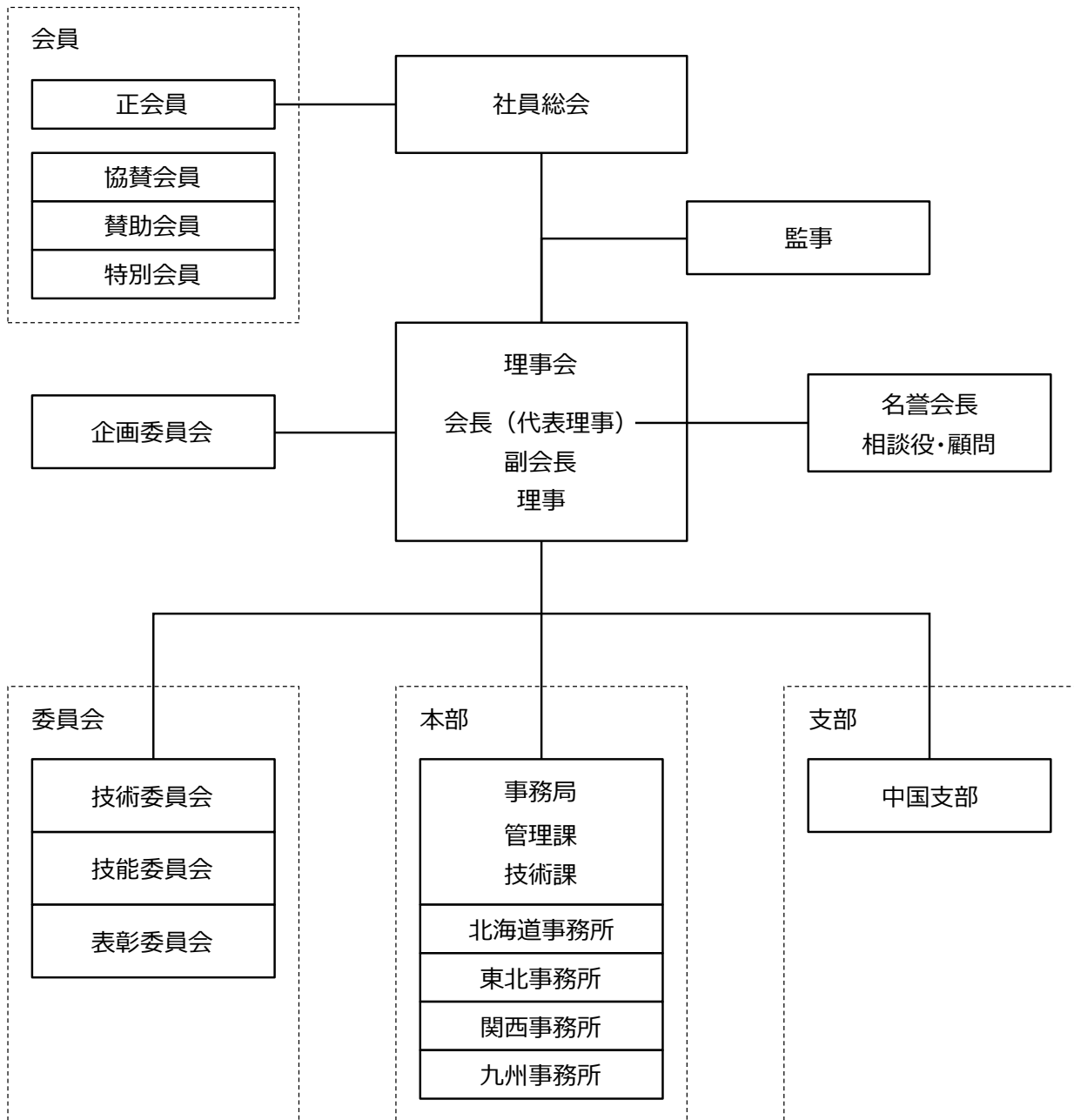
	2024年3月31日現在	2023年3月31日現在	増減
正会員	217社	215社	+2(入会6社、退会4社)
協賛会員	54社	52社	+2(入会2社)
賛助会員	4社5団体	4社5団体	±0
合計	275社5団体	271社5団体	+4(入会8社、退会4社)
特別会員	10名	10名	±0

以上

付属資料

2024年3月31日現在

組織図



役員（理事・監事）名簿

任期 2022 年 6 月 9 日から 2024 年度定時社員総会の終結の時まで

敬称略・順不同

No.	役職名	氏 名	所属・役職等
1	会 長 (代表理事)	森 永 教 夫	一般社団法人全国圧入協会 特別会員
2	副会長	樋 口 佳 行	土保産業株式会社 代表取締役
3	副会長	藤 田 学	ジオテック株式会社 取締役会長
4	副会長	森 致 光	株式会社藤井組 代表取締役
5	副会長	西 川 昭 寛	株式会社技研施工 代表取締役社長CEO
6	理 事	菅 野 守 雄	株式会社第一基礎 代表取締役
7	理 事	中 村 栄 吉	共栄産業株式会社 代表取締役
8	理 事	遠 藤 剛	株式会社遠藤工業 代表取締役
9	理 事	小 林 峰 幸	有限会社瑞穂重機 代表取締役社長
10	理 事	勝 野 宜 由	株式会社角藤 取締役
11	理 事	大 上 由 美 子	株式会社元栄組 代表取締役
12	理 事	光 常 正 義	光洋重機建設株式会社 専務取締役
13	理 事	梶 川 光 宏	株式会社梶川建設 代表取締役
14	理 事	小 澤 智 久	株式会社小澤土木 代表取締役社長
15	理 事	吉 田 俊 司	吉田重機建設株式会社 会長
16	理 事	横 山 弘 介	株式会社横山基礎工事 代表取締役
17	理 事	竹 原 弾	有限会社タケハラ工業 専務取締役
18	理 事	上 山 雅 樹	株式会社ウエヤマ 代表取締役
19	理 事	板 倉 広 明	株式会社出雲技研 代表取締役社長
20	理 事	宮 崎 健 治	宮崎基礎建設株式会社 代表取締役
21	理 事	埴 生 健 一	株式会社東洋商行 代表取締役社長
22	理 事	比 嘉 俊 浩	株式会社丸浩重機工業 代表取締役
23	理 事	白 崎 賢 市	株式会社佐藤重機建設 代表取締役
24	監 事	見 波 潔	村本建設株式会社 専務執行役員
25	監 事	松 永 弘 子	株式会社崎山組 代表取締役

企画委員会名簿

敬称略・順不同

No.	役職名	氏名	所属・役職等
1	委員長	森 致 光	株式会社藤井組 代表取締役
2	副委員長	坊 伸 彦	株式会社技研施工 取締役専務執行役員
3	委員	桃野 耕 一	ジオテック株式会社 代表取締役社長
4	委員	樋口 和 宏	土保産業株式会社 常務取締役
5	委員	鈴木 詳 輝	株式会社梶川建設 取締役
6	委員	板倉 広 明	株式会社出雲技研 代表取締役
7	委員	小原 達 也	株式会社角藤 土木営業部 東京営業所 所長
8	事務局 リーダー	畑 中 正	株式会社藤井組 特任部長
9	事務局 サブリーダー	松 崎 淳	株式会社技研施工 管理部部門リーダー
10	事務局	鍋島 達 也	株式会社技研施工 総務課
11	事務局	伊東 裕 晃	一般社団法人全国圧入協会 技術課課長

技術委員会名簿

敬称略・順不同

No.	役職名	氏名	所属・役職等
1	委員長	白崎 賢 市	株式会社佐藤重機建設 代表取締役
2	副委員長	藤 田 学	ジオテック株式会社 取締役会長
3	副委員長	板倉 広 明	株式会社出雲技研 代表取締役
4	委員	竹 原 弾	有限会社タケハラ工業 専務取締役
5	委員	遠 藤 剛	株式会社遠藤工業 代表取締役社長
6	委員	光 常 正義	光洋重機建設株式会社 専務取締役
7	委員	埴 生 健 一	株式会社東洋商行 代表取締役社長
8	委員	一 木 靖 賢	株式会社イチキ 代表取締役
9	委員	大 倉 宏 木	渡辺アーステック株式会社 管理部長
10	委員	上明戸 智行	丸井重機建設株式会社 仙台支店 技術課長
11	委員	樋口 雄 久	土保産業株式会社 工事部課長
12	委員	溝口 隆 義	株式会社角藤 土木事業部 土木営業部 企画開発室 選任課長
13	委員	杉 浦 貴 之	株式会社梶川建設 土木基礎事業部 工務部 部長
14	委員	長 尾 潔	株式会社技研施工 安全推進課 課長

技能委員会名簿

敬称略・順不同

No.	役職名	氏名	所属・役職等
1	委員長	小澤 智久	株式会社小澤土木 代表取締役社長
2	顧問	日下部 治	国際圧入学会 専務理事
3	副委員長	白崎 賢市	株式会社佐藤重機建設 代表取締役
4	委員	松本 樹典	国際圧入学会 副会長／金沢大学名誉教授
5	委員	岡田 充弘	株式会社技研製作所 エンジニアリング課参事
6	委員	川辺 守	株式会社技研製作所 総務部担当部長
7	委員	高萩 啓生	株式会社技研製作所 工法事業部部長
8	委員	小松 健	株式会社技研施工 企画工務部 企画工務課課長
9	事務局 リーダー	高田 慶	株式会社佐藤重機建設 総合技術部課長
10	事務局 サブリーダー	岡宗 慧麗	一般社団法人全国圧入協会 管理課

表彰委員会名簿

敬称略・順不同

No.	役職名	氏名	所属・役職等
1	委員長	樋口 佳行	土保産業株式会社 代表取締役 一般社団法人全国圧入協会 副会長
2	委員	日下部 治	国際圧入学会 専務理事
3	委員	岩見 吉輝	一般社団法人日本建設機械施工協会 業務執行理事
4	委員	外野 雅博	株式会社日刊建設通信新聞社 コミュニケーション・デザイン局長
5	委員	大平 厚	株式会社技研製作所 代表取締役社長 CEO 株式会社技研施工 代表取締役会長

中国支部幹事会名簿

敬称略・順不同

No.	役職名	氏名	所属・役職等
1	支部長	竹原 弾	有限会社タケハラ工業 専務取締役
2	幹事	上山 剛	株式会社ウエヤマ 常務取締役
3	幹事	矢野 潤	株式会社出雲技研 取締役
4	幹事	樋口 卓則	有限会社タケハラ工業 相談役
5	事務局	藤原 拓哉	エムシー中国建機株式会社 山陰支店 支店長

2023 年度第 8 回 J P A 表彰受賞一覧

圧入技術表彰 現場部門賞 5 件

企業名	工事名
株式会社 SR 基工	西湘バイパス小田原港橋他 2 橋耐震補強工事
株式会社梶川建設	令和 2 年度 247 号 西知多道路東海 JCT・H ランプ橋基礎工事
土保産業株式会社	狭間川改修工事（令和 3 年度）
株式会社技研施工	Innovatie partnerschap kademuren Amsterdam Project
株式会社佐藤重機建設	中央自動車道小仏渋滞対策八王子地区工事用道路工事

圧入技術表彰 オペレーター部門賞 1 件

企業名	オペレーター名
株式会社技研施工	吉川 憲作（よしかわ けんさく）

映像表彰 写真部門賞 15 件

企業名	タイトル
株式会社大崎産業	ノンステージング工法と Riviera
共栄産業株式会社	水上バイク店営業の中で施工
株式会社 SR 基工	曲線を描きながら
株式会社藤井組	日本最大の閘門
株式会社藤井組	大阪の河川を守る鋼矢板
渡辺アーステック株式会社	シンボル橋を未来へ繋げ！
株式会社角藤	中央突破！
株式会社角藤	早期災害復旧は、みんなの願い
株式会社角藤	あと少し！鋼矢板も気持ちも締めていこう！
土保産業株式会社	歩行者や通行車両の安全の為、夜もお仕事です。
株式会社梶川建設	アンダーバーこれぞフル G R B
株式会社梶川建設	施工狭小空間の追求。
株式会社梶川建設	ゼロパイラーがあって良かった～
株式会社梶川建設	水害対策で安心なまちづくり
株式会社佐藤重機建設	降雪前の早期復旧を目指せ！

映像表彰 動画部門賞 2 件

企業名	タイトル
株式会社技研施工	『青の共演』海とイルカとパイラーと
株式会社角藤	抑止杭よ、山の守り神となれ！